資料2

配置例1:通所介護事業所等と別に職員を配置するパターン

(参考様式第1号)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(29年 10月分)

サービス種類( 通

**重**業 而 名

通所型短期集中予防サービ

( ○○機能訓舗センター

名称を通所型短期集中予防サービスにすること

																	尹ヲ	長川石		(		$\bigcirc$	し (残	月匕百	川祢	ヒン	クー		) ]			一 フー・	1
「人員配置区分	<del>}</del> —		型」又	は「該	当す	る体	<b>注制</b>	等-	_										[]	所(	(利月	月) 5	<b>三員</b> (	見i	入) 梦	女等			名〕	防サー	ヒスに	すること	J
	勤務				第	1	週				第	2	週				第		週				第	4		週			4週の	週半均	常勤換	F	
職種	形態	氏	名	1	2 3		5	6	7	8	9 10		12	13	14	_	16		19	20	21		23	24			27	_		の勤務		)	
			*	金 :	土目	月	火	水	木	金	土月	月	火	水	木	金	土	日月	火	水	木	金	土	目	月	火	水	木	合 計	時間	人数		
					通	所型	リ短:	期集	中-	予防	サービ	えの	勤和	务形	態	(利	用者	10人员	記込	·提f	共時	間帯	59時	<b>}∼</b>	11時	)	· ·						
管理者	В	磐城	太郎	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1			1	1	1	1	20	5			
支援相談員	С		花子	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1			1	1	1	1	20	5	<b>/</b> ,	<u>支援相談員及</u>	7、(看
看護職員	С	小川	良子	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1			1	1	1	1	20	5	Ŋ	度職員は兼務	<u> </u>
生活機能指導員	С	好間	信子	2		2	2	2	2	2		2	2	2	2	2		2	2	2	2	2			2	2	2	2	40	10		護職員は兼務 生活機能指導 時間帯通じで な点に注意	更 <u>使</u>
					指	定均	也域	密記	<b></b>	通所	介護等	手の	勆務	形創	<u>ţ</u> (	利月	月者:	15人•拮	是供	時間	帯(	)時	~16	時3	0分)	,			0	0	]   -	よ品に注思	
管理者	В	磐城	太郎	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1			1	1	1	1	20	5			
生活相談員	Α	勿来	三郎	8		8	8	8	8	8		8	8	8	8	8		8	8	8	8	8			8	8	8	8	160	40			
介護職員	В	磐城	太郎	6		6	6	6	6	6		6	6	6	6	6		6	6	6	6	6			6	6	6	6	120	30			
介護職員	Α	常磐	四郎	8		8	8	8	8	8		8	8	8	8	8		8	8	8	8	8			8	8	8	8	160	40			
介護職員	С	小名浜	二郎	3		3	3	3	3	3		3	3	3	3	3		3	3	3	3	3			3	3	3	3	60	15			
看護職員	С	内郷	五郎	4		4	4	4	4	4		4	4	4	4	4		4	4	4	4	4			4	4	4	4	80	20			
機能訓練指導員	С	四倉	六郎	4		4	4	4	4	4		4	4	4	4	4		4	4	4	4	4			4	4	4	4	80	20			
																													0	0			
〈配置状況〉				〈備考	$\langle \hat{r} \rangle$																												
看護職員:介護職	塤																																
	)																																

- 備考1 \*欄には、当該月の曜日を記入してください。
  - 2 「人員配置区分」又は「該当する体制等」欄には、別紙「介護給付費算定に係る体制等状況一覧表」に掲げる人員配置区分の類型又は該当する体制加算の内容をそのまま記載して ください。
  - 3 届出を行う従業者について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。なお、短期入所系サービス及び施設サービスについては、勤務時間ごとに区分して番号を付し、 その番号を記入してください。

(記載例:施設サービス-勤務時間 ①8:30~17:30 8h ②16:30~1:00 8h ③0:30~9:00 8h)

- ※ 通所系サービスで、複数単位実施の場合、単位ごとに記入してください。
- 4 届出する従業者の職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。

勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務

- 5 常勤換算が必要なものについては、AからDの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出してください。
- 6 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。

配置例2:通所介護事業所等の職員が一部兼務するパターン

資料2

(参考様式第1号)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(29年 10月分)

サービス種類( 通見

通所型短期集中予防サービス

事業所名 ( ○○機能訓練センター

名称を通所型短期集中 防サービスにすること

「人員配置区分	<del>}</del> —	:	型」又は	は「記	该当	iする	体制	等-	_				ا					<b>T</b> /	/ /	Н	[入	.所	(利月		) [ ] [	,					名〕	防サー	-ビス	にす	ること	
	勤務 形態	氏	名 *	1 金	第 2 土	3 3 月	週 4 : 1 火	5 6	5 7	8 金	第 9 土	10 日	_	週 12 火	13	14	15 金	第 16 土		3 18 月	週 19 火	20 水	21 木	22 金	第 23 土		25	_	27 2 水 2	28	4週の 合 計	週半均 の勤務 時間		その		
						通所	型短	期第	中-	予防	サー	ビス	(の)	勤系	务形象	態	(利)	用者	10,	人見	込•	提信	共時	間帯	<b>514</b> 時	<b>テ</b> ~	6時	)								
管理者	В	磐城	太郎	1		1	1	1	1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	20	5			支援相談員及	び看
支援相談員	D	平	花子	1		1	1	1	1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	20	5			護職員は兼務 生活機能指導 時間帯通じで な点に注意	哥,,
看護職員	D	平	花子	1		1	1	1	1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	20	5		j	時間帯通じで	<b>誕</b>
生活機能指導員	С	好間	信子	2		2	2	2	2	2			2	2	2	2	2			2	2	2	2	2			2	2	2	2	40	10		1	<u> は                                   </u>	
							指	定通	所介	<b></b>   護	等の	勤剂	务形	態	(利	用	者20	人•	提供	時	間帯	9⊪	<b>寺~</b> ∶	16時	F30分	`)					0	0	I '			
管理者	В	磐城	太郎	1		1	1	1	1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	20	5	1			
生活相談員	Α	勿来	三郎	8		8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8 8	8	160	40	1,			
介護職員	В	磐城	太郎	6		6	6	6	6	6			6	6	6	6	6			6	6	6	6	6			6	6	6	6	120	30	1 /			
介護職員	Α	常磐	四郎	8		8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	160	40	1/			
介護職員	Α	遠野	和子	8		8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	160	40	7		指定基準を越	<u>えて</u> #昌
介護職員	С	小名浜	三郎	3		3	3	3	3	3			3	3	3	3	3			3	3	3	3	3			3	3	3	3	60	1/_	_	1	配置している耶 が、通所介護等	節、
看護職員	С	川前	友子	3		3	3	3	3	3			3	3	3	3	3			3	3	3	3	3			3	3	3	3	60	15			人員基準に影 ない範囲内で、	<u>響が</u> 勤
看護職員	D	平	<u>花子</u>	2		2	2	2	2	2			2	2	2	2	2			2	2	2	2	2			2	2	2	2	40	10		1 3	務時間体を明	確 <u>に</u>
機能訓練指導員	С	四倉	六郎	4		4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	80	20			<u>区分して従事で</u> ことが可能	୍ର
																															0	0	Ш			
〈配置状況〉 看護職員:介護職	員 (			〈備:	考〉																															

- 備考1 \*欄には、当該月の曜日を記入してください。
  - 2 「人員配置区分」又は「該当する体制等」欄には、別紙「介護給付費算定に係る体制等状況一覧表」に掲げる人員配置区分の類型又は該当する体制加算の内容をそのまま記載して ください。
  - 3 届出を行う従業者について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。なお、短期入所系サービス及び施設サービスについては、勤務時間ごとに区分して番号を付し、 その番号を記入してください。

(記載例:施設サービス-勤務時間 ①8:30~17:30 8h ②16:30~1:00 8h ③0:30~9:00 8h)

- ※ 通所系サービスで、複数単位実施の場合、単位ごとに記入してください。
- 4 届出する従業者の職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。

勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務

- 5 常勤換算が必要なものについては、AからDの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出してください。
- 6 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。